

暮らしの安全
・安心の確保

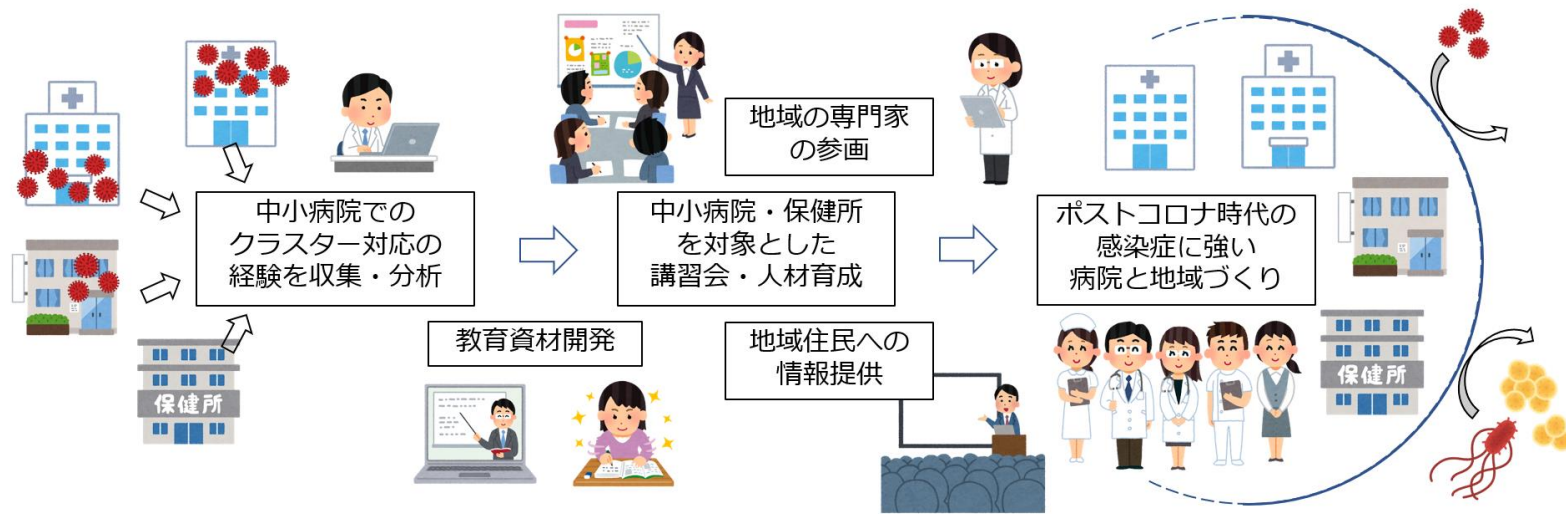
中小病院におけるポストコロナ時代の 感染症健康危機への対応能力強化事業

総事業費

1.5 億円程度
(3年間)

中小病院での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生事例を分析し、中小病院や保健所の対応能力向上と人材育成に向けた教育コンテンツを開発することで、ポストコロナ期の様々な感染症による危機管理に備える。

東京都の中小病院における感染症健康危機への対応能力強化事業



事業内容の詳細

○ 中小病院が感染症健康危機に対応する能力の中長期的な向上を目指す

- 都内の中小病院で発生した新型コロナウイルス感染症のクラスター事例から得られた教訓を危機管理対応と感染対策の視点から検討し、ポストコロナ期に発生しうる様々な感染症に対応するための教育コンテンツを開発する。
- 地域の専門家と連携しながら、中小病院・保健所での講習会、指導者を育成する講習会、地域住民の理解を深めるための講演会を行うことで、次代の感染対策、感染症健康危機管理を担う人材を育成し、中小病院の対応能力を向上させる。

期待する効果

感染症による健康危機事例が発生した中小病院が、保健所や地域の感染対策専門家と連携しながら、迅速かつ一定の質を保って対応できるようになる。